

北海道における令和4年産雑豆の生産状況について

(公財)日本豆類協会

北海道庁では、営農指導を的確に行うため、5月15日から10月15日までの間、毎月2回、農作物の生育状況を調査した結果を公表しています。

以下に、各時点において公表された①気象概況と作物全般の生育状況、②小豆と菜豆（金時）の生育状況等について紹介します。

1. 気象概況

1) 5月

5月の気象については、気温は平年よりもかなり高く、日照時間は平年よりも多かった。降水量は、低気圧の影響で下旬に全道的に雨が降り、平年並となった。

2) 6月

6月の平均気温は平年並で、降水量は平年よりもかなり多く、日照時間は少なかった。特にオホーツク海側で、平年気温がかなり低く、日照時間が平年と比べてかなり少なかった。

3) 7月

7月の気象については、気温は平年より高く、降水量は少なく、日照時間は平年並だった。

2. 小豆と菜豆（金時）の生育状況等

1) 6月1日現在

小豆については、は種作業は平年並に進んでおり、生育も平年並に進んでいる。菜豆（金時）については、は種作業は平年並に進んでいる。

2) 6月15日現在

小豆の草丈は平年と比較して短く、葉数は少ない。生育は平年並に推移している。菜豆（金時）の播種作業は平年並に終了したが、一部地域では降雨

の影響で遅れた。草丈は平年と比較して短く、葉数は少ない。生育は平年並に推移している。

3) 7月1日現在

小豆の草丈は平年と比較して長く、葉数は平年並となっている。生育は平年並に進んでいる。菜豆（金時）の草丈は平年と比較して長く、葉数は平年並となっている。生育は平年並に推移しているが、一部地域では生育が遅れている。

4) 7月15日現在

小豆の草丈は平年と比較して長く、葉数は多くなっている。生育は平年並に進んでいる。菜豆（金時）の草丈と葉数は共に平年並みとなっている。生育は平年並に進んでいる。

5) 8月1日現在

小豆の草丈は平年と比較して長く、葉数は平年並となっている。生育は平年並に進んでいる。菜豆（金時）の草丈は平年と比較してやや短く、葉数は平年並となっている。生育は平年並に推移している。



小豆(芽室 8月10日撮影)



金時(芽室 8月10日撮影)